

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 1 部門第 2 区分
【発行日】 令和 7 年 2 月 21 日 (2025.2.21)

【公開番号】 特開 2023-121682 (P2023-121682A)
【公開日】 令和 5 年 8 月 31 日 (2023.8.31)
【年通号数】 公開公報 (特許) 2023-164
【出願番号】 特願 2022-25157 (P2022-25157)
【国際特許分類】
A 63 F 5/04 (2006.01)
【FI】
A 63 F 5/04 620

10

【手続補正書】
【提出日】 令和 7 年 2 月 13 日 (2025.2.13)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

複数のリールと、

複数のストップボタンと、

内部抽選を行う内部抽選手段と、を備え、

前記複数のリールは、第 1 リールと、第 2 リールと、第 3 リールと、を有し、

前記内部抽選では、複数種類の当選態様の当否が決定され、

前記複数種類の当選態様には、第 1 当選態様と、第 2 当選態様と、第 3 当選態様と、第 4 当選態様と、第 5 当選態様と、が含まれ、

前記第 1 当選態様と、前記第 2 当選態様と、前記第 3 当選態様と、前記第 4 当選態様と、前記第 5 当選態様と、は、第 1 配当の小役と、第 2 配当の小役と、の重複当選がそれぞれ対応付けられ、

30

前記第 1 配当は、前記第 2 配当よりも高い配当であり、

前記第 1 当選態様は、前記複数のストップボタンが第 1 操作態様で停止操作された場合に、前記第 1 配当の小役を入賞可能であり、

前記第 2 当選態様は、前記複数のストップボタンが第 2 操作態様で停止操作された場合に、前記第 1 配当の小役を入賞可能であり、

前記第 3 当選態様は、前記複数のストップボタンが第 3 操作態様で停止操作された場合に、前記第 1 配当の小役を入賞可能であり、

前記第 4 当選態様は、前記複数のストップボタンが第 4 操作態様で停止操作された場合に、前記第 1 配当の小役を入賞可能であり、

40

前記第 5 当選態様は、前記複数のストップボタンが第 5 操作態様で停止操作された場合に、前記第 1 配当の小役を入賞可能であり、

前記第 1 操作態様は、前記第 1 リールに対応するストップボタンが最初に停止操作される操作態様であり、

前記第 2 操作態様は、前記第 2 リールに対応するストップボタンが最初に停止操作される操作態様であり、

前記第 3 操作態様は、前記第 2 リールに対応するストップボタンが最初に停止操作され、且つ 2 番目に操作されるストップボタンが前記第 2 操作態様とは異なる操作態様であり、

50

前記第 4 操作態様は、前記第 3 リールに対応するストップボタンが最初に停止操作される操作態様であり、

前記第 5 操作態様は、前記第 3 リールに対応するストップボタンが最初に停止操作され、且つ 2 番目に操作されるストップボタンが前記第 4 操作態様とは異なる操作態様であり、

前記第 1 当選態様に当選し、前記複数のストップボタンが前記第 4 操作態様又は前記第 5 操作態様で停止操作された場合に、前記第 2 配当の小役が特定確率で入賞可能であり、

前記第 2 当選態様に当選し、前記複数のストップボタンが前記第 4 操作態様又は前記第 5 操作態様で停止操作された場合に、前記第 2 配当の小役が前記特定確率で入賞可能であり、

前記第 3 当選態様に当選し、前記複数のストップボタンが前記第 4 操作態様又は前記第 5 操作態様で停止操作された場合に、前記第 2 配当の小役が前記特定確率で入賞可能である、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明は、複数のリールと、

複数のストップボタンと、

内部抽選を行う内部抽選手段と、を備え、

前記複数のリールは、第 1 リールと、第 2 リールと、第 3 リールと、を有し、

前記内部抽選では、複数種類の当選態様の当否が決定され、

前記複数種類の当選態様には、第 1 当選態様（例えば、当選エリア「5 択ベル A」、段落「0059」、図 3、図 14）と、第 2 当選態様（例えば、当選エリア「5 択ベル 3 A」、段落「0059」、図 3、図 14）と、第 3 当選態様（例えば、当選エリア「5 択ベル 4 A」、段落「0059」、図 3、図 14）と、第 4 当選態様（例えば、当選エリア「5 択ベル 5 A」、段落「0059」、図 3、図 14）と、第 5 当選態様（例えば、当選エリア「5 択ベル 6 A」、段落「0059」、図 3、図 14）と、が含まれ、

前記第 1 当選態様と、前記第 2 当選態様と、前記第 3 当選態様と、前記第 4 当選態様と、前記第 5 当選態様と、は、第 1 配当の小役と、第 2 配当の小役と、の重複当選がそれぞれ対応付けられ、

前記第 1 配当は、前記第 2 配当よりも高い配当であり、

前記第 1 当選態様は、前記複数のストップボタンが第 1 操作態様で停止操作された場合に、前記第 1 配当の小役を入賞可能であり、

前記第 2 当選態様は、前記複数のストップボタンが第 2 操作態様で停止操作された場合に、前記第 1 配当の小役を入賞可能であり、

前記第 3 当選態様は、前記複数のストップボタンが第 3 操作態様で停止操作された場合に、前記第 1 配当の小役を入賞可能であり、

前記第 4 当選態様は、前記複数のストップボタンが第 4 操作態様で停止操作された場合に、前記第 1 配当の小役を入賞可能であり、

前記第 5 当選態様は、前記複数のストップボタンが第 5 操作態様で停止操作された場合に、前記第 1 配当の小役を入賞可能であり、

前記第 1 操作態様は、前記第 1 リールに対応するストップボタンが最初に停止操作される操作態様であり、

前記第 2 操作態様は、前記第 2 リールに対応するストップボタンが最初に停止操作される操作態様であり、

10

20

30

40

50

前記第 3 操作態様は、前記第 2 リールに対応するストップボタンが最初に停止操作され、且つ 2 番目に操作されるストップボタンが前記第 2 操作態様とは異なる操作態様であり、

前記第 4 操作態様は、前記第 3 リールに対応するストップボタンが最初に停止操作される操作態様であり、

前記第 5 操作態様は、前記第 3 リールに対応するストップボタンが最初に停止操作され、且つ 2 番目に操作されるストップボタンが前記第 4 操作態様とは異なる操作態様であり、

前記第 1 当選態様に当選し、前記複数のストップボタンが前記第 4 操作態様又は前記第 5 操作態様で停止操作された場合に、前記第 2 配当の小役が特定確率（例えば、 $1/2$ の確率、段落「0182」、図 14）で入賞可能であり、

10

前記第 2 当選態様に当選し、前記複数のストップボタンが前記第 4 操作態様又は前記第 5 操作態様で停止操作された場合に、前記第 2 配当の小役が前記特定確率（例えば、 $1/2$ の確率、段落「0182」、図 14）で入賞可能であり、

前記第 3 当選態様に当選し、前記複数のストップボタンが前記第 4 操作態様又は前記第 5 操作態様で停止操作された場合に、前記第 2 配当の小役が前記特定確率（例えば、 $1/2$ の確率、段落「0182」、図 14）で入賞可能である、ことを特徴とする。

20

30

40

50